

アメリカ合衆国大統領

ジョージ・W・ブッシュ 殿

8月30日午前（日本時間）、アメリカ政府は世界の反対の声を無視してまたもや、「オーボエ」シリーズに続いて「マリオ」と呼ばれる未臨界核実験を強行した。

核兵器の非人道性はすでに明らかであり、だからこそ2000年にはアメリカ政府を含め、核兵器の完全廃絶を確認したのである。また原水爆禁止2002年世界大会及びその関連行事の科学者集会では、内外の参加者がこぞってアメリカの核態勢の見直しの危険性を憂慮し、核兵器廃絶こそが核戦争・核使用を阻止する唯一の保証であることを確認した。

われわれは今回の未臨界核実験に強く抗議すると共に、アメリカ政府が直ちに核兵器全廃の立場に立つよう要求する。

2002年8月30日

日 本 科 学 者 会 議